

会 議 録

会議の名称	令和6年度第1回白岡市児童福祉審議会
開催日	令和6年7月20日（土）
開催時間	午前10時00分 から 午前11時10分 まで
開催場所	保健福祉総合センターはぴすしらおか2階 会議室3・4・5
会長の氏名	西村恵子
出席者（出席委員） の氏名・出席者数	西村恵子、青木春乃、関山典央、小松武志、山口宜子、藤本典子、鈴木きよ子、市川憲子、大高雅史、齋藤俊明、寺井堅一、木村敏博 12人
欠席者（欠席委員） の氏名・欠席者数	猪野塚将、尾崎正浩、深山由香 3人
説明員の職・氏名	子育て支援課 主幹 長谷川研・主査 田中秀幸・主任 都野美希
事務局職員 の職・氏名	健康福祉部長 神田 光雄 子育て支援課 課長 本村剛士・主幹 長谷川研・主査 田中秀幸 主任 山口沙也・主任 都野美希
その他 会議出席者 の職・氏名	株式会社まち研 浜田守・本間洋美
会議次第	別添のとおり
配布資料	別添のとおり
議 事 の 経 過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
課長	開会にあたり、会議出席者に対し、謝意を述べ、開会を宣す。
部長	各委員に対し、委嘱書を交付し、市長の挨拶を代読する。
各委員	自己紹介をする。

課長	各委員の協力に謝意を述べる。
	続いて会長・副会長を選出する。神田部長を仮議長とする。
部長	会長及び副会長の選出について、委員の互選を依頼する。
	－ 事務局提案を希望する声あり －
事務局	会長に西村委員、副会長に山口委員を推薦する。
部長	全員の賛成により、会長を西村委員、副会長を山口委員に決定とする。
会長・副会長	挨拶をする。
部長	会長・副会長の選出について会議出席者に謝意を述べ、仮議長の職を辞する。
会長（議長）	議事の進行を宣する。
	（１） 令和５年度白岡市子ども・子育て支援事業計画（進行管理）について
議長	本日の議題「(1)令和５年度白岡市子ども・子育て支援事業計画（進行管理）について」の件を議題とすることを告げ、事務局に説明を求める。
事務局	資料番号４の「令和５年度白岡市子ども・子育て支援事業計画実施計画（進行管理）調査票」に基づき説明をする。
議長	質疑・意見がないか、委員に諮る。
A 委員	事前に質問した件について、口頭だけでなく、紙面でも示していただきたかった。また、取組の評価は、担当課が行っているのか。自己評価ではなく、利用者や市民が、どう評価しているかが大事だと思う。
事務局	例えば、ベビーベッドの貸出事業等は、利用者にアンケートを取って評価をしている。ご意見については、他課にも伝えて対応を進める。

B 委員	児童館やコミュニティセンターの運営委託について、業者が作成したパンフレットなどは、他市と全く同じような内容が多い。丸投げになっているのではないかと。市としての考えはどうか。
事務局	運営については、ある程度自主性をもった形でお願いをしている。月 1 回は会議を行い、市の意向を伝えている。
C 委員	1 つ目は、P 10 の理学療法士による相談や、P 11 の重症心身障害児や医療的ケア児などの家族に対するレスパイトの事業など、支援が充実していくと、地域全体の支援が上がっていくのではないかと思います。ぜひ今後もお願いしたい。 2 つ目は、P13 にある人権に関する相談などについて、特定の 1 本のルートだけでなく、複数のルートが大切だと思う。特に虐待などについては、複数のルートが重要だと思う。 3 つ目は、P 13 の産後ケア利用者や、P 14 にあるハイリスクケースや要保護児童への取組については、虐待防止やヤングケアラー対策になるので、充実してほしい。
D 委員	昨年、東児童館が子どもたちの居場所づくりの事業を行っていただき、ありがたい。3 点ある。 1 つ目は、就学相談と（乳幼児）健診の情報について連携をお願いしたい。学校としては、保護者からの情報が得られないこともあるので、市の連携をお願いしたい。 2 つ目は、学童保育所での Wifi 環境について。GIGA スクール構想で、タブレットを利用した宿題も増えているが、学童保育所での Wifi 環境が充実していないために、学童保育所でタブレットを利用した宿題ができない状況になっている。学童保育で宿題を終わらせることができないと、家庭での負担も大きくなるので、ぜひ、そうしたことから改善していただきたい。 3 つ目は、現在、外国籍の子どもが増えており、日本語指導者が県から 1 名来ているが、足りていない。ボランティアも検討したがうまくいかなかった。学校に登校できなくなる子どもも出てきてしまうの

	で、市の中で連携して対策を取ってほしい。
事務局	いただいたご意見を関係課に伝える。 (2) 白岡市こども計画について
議長	次に、「(2)白岡市こども計画について」の件を議題とすることを告げ、事務局に説明を求める。
事務局	資料番号3の「白岡市こども計画策定方針」に基づき説明をする。
議長	質疑・意見がないか、委員に諮る。
A 委員	計画の全体としては、国のこども大綱に基づくものとなると思うが、白岡市としての目玉となるようなものがあると嬉しい。
B 委員	東京おもちゃ美術館では、木のおもちゃなど、「木育」というものに取り組んでいる。プラスチックのおもちゃは壊れてしまうと親が捨ててしまうが、木のおもちゃは壊れても直して使える。 また、子どもは親がいなくても遊びたいもの。大人がお酒を飲んで楽しむお祭りは時代遅れ。こどもが喜ぶ祭りを。 白岡には、こどもが行ってみたいくなるようなイベントが少ないと思う。こもれびのような場所もあるので、活用してほしい。机上ではないもので、『市がやるんだよ』という姿勢を見せてほしい。
E 委員	市PTAの代表として出席しているが、「第2期白岡市子ども・子育て支援事業計画」の冊子を初めて見た。これは児童福祉の根幹だと思う。ぜひ、各PTAで一読するようにしたいので資料をいただきたい。 市の情報は、自分から取りにいかないと取ることができない。情報提供については、HPだけでなく、方法について検討してほしい。
事務局	計画の概要版などについては、以前は全戸配布などを行ったこともあったが、無駄というご意見もあった。情報の提供方法については、今後検討していく。 (3) その他

議長	次に、「(3)その他」の件を議題とすることを告げ、事務局に説明を求める。
事務局	計画策定のためのアンケート、次回の会議予定、今回の報酬について説明をする。
議長	質疑・意見がないか、委員に諮る。
B 委員	もし時間があれば、(この会議以外に)座談会のようなことができる といい。
議長	質疑・意見がないか、委員に諮る。 (質疑なし)
議長	議事全体終了の旨を述べ、委員の協力に対し謝し、議長を降りる。
課長	円滑な議事進行に謝し、副会長に閉会の挨拶を求める。
副会長	閉会の挨拶をする。
課長	閉会を宣した。
議事のでん末・概要を記載し、その相違なきを証するため、ここに署名する。 令和 年 月 日	